

講義名	卒業研究
講義コード	54042
担当教員	小畑 徳彦
開講期・曜日・時限	通年 金曜日 4時限
備考	

ゼミ
全学ゼミ

学部

学科

演習名
小畑徳彦ゼミナール（時事問題）

### 概要説明

研究演習 で学んだこと等をもとに、卒業論文を作成する。テーマは卒業論文としてふさわしいものであれば自由。

学位
法学士

### 教員よりの要望

- ・卒業論文のテーマをゼミの第1回で発表すること（その後変更することも可）
- ・進捗状況について毎月必ず報告すること
- ・夏休み明けには書いた部分を提出すること
- ・10月中をめどに書きあげて、教員の指摘を受けた部分についてさらに調べて書き直すこと

教員英字氏名
OBATA TOKUHIKO

研究室
研究棟 210

最終学歴
東京大学法学部卒業

### 主な研究活動・社会活動・研究業績

- 「選択的販売制度と第三者のプラットフォームでの販売禁止」公正取引No.818（2018.12）
- 「EUの領域を超える事件に対するEU競争法の適用と課徴金」EU法研究第4号（2018.3）
- 「米国における不招請電話勧誘規制」流通科学大学論集 流通・経営編 第30巻第2号（2018.1）
- 「米国におけるステルスマーケティングの規制」流通科学大学論集 流通・経営編 第30巻第1号（2017.7）
- 「米国における健康食品の不实広告規制」公正取引No.797（2017.3）
- 「日本とEUのプラットフォームカルテル事件」流通科学大学論集 経済・情報・政策編 第25巻第2号（2017.1）
- 「クロレラ等の病気への効果を記載したチラシを優良誤認表示として適格消費者団体による差止請求を容認した事件」公正取引No.775（2015.5）
- 「米国における不当表示規制」流通科学大学論集 流通・経営編 第27巻第2号（2015.1）
- 「消費者庁移管後の食品表示法の運用と改正」ノモス第35号（2014.12）
- 「連邦取引委員会による消費者保護」公正取引 No.768（2014.10）
- 「販売店に対するインターネット販売の禁止とEU競争法」公正取引 No.764（2014.6）

### 主な卒業論文のタイトル

- ・アジア新興の流行産業
- ・児童虐待が起こる日本の背景
- ・GMS 成り立ちと現状
- ・ネットワークビジネスというビジネス手法について
- ・ファストファッションについて
- ・ドローンについて
- ・喫煙について
- ・著作権法の一部を改正する法律による動き
- ・多様化するテレビゲームと著作権
- ・夫婦別姓がなぜ日本で認められていないのか
- ・若者のスポーツ離れ

### 趣味・特技

所属
商学部経営学科

所属学会
日本経済法学会 日本国際経済法学会 日本EU学会

専門分野
経済法 消費者法

選考方法
私の研究演習 を受講し単位をとった学生

担当科目
経済法A 経済法B

備考
卒業論文は何か書いて提出すればおしまいというのではなく、教員の指導の下に何度も書き直してようやく完成するものです。提出期限直前になっていきなり持ってきても受け付けないので、上記のスケジュールに従って、時間的余裕をもって書いてください。連絡が途切れた場合は卒論を放棄したものとみなします。

評価方法
卒業論文の作成に至る過程と内容で評価する